

デュアル M.2 コントローラカード (PDUAL CP300) (PY-DMCP35) (PYBDMCP35/PYBDMCP35L: カスタムメイド対応製品)

(1) 概要

サーバの PCIe スロットに挿入する M.2 SATA SSD 搭載専用のアレイコントローラカードです。
M.2 SATA SSD を 2 枚搭載しロジカルドライブを構成、OS ブートを可能にします。

(2) 特長

- NVMe, SATA のストレージインターフェースに対応しています。
 - 16GT/s NVMe, 6Gb/s SATA のデータ転送速度に対応しています。
 - 搭載先のサーバ種により、接続可能なドライブ種が異なります。詳細は各サーバのシステム構成図を参照してください。
- PCI Express 4.0 に対応しています。
- RAID 0 / 1 をサポートします。
- OCE(Online Capacity Expansion: オンライン容量拡張)および RLM(Online RAID Level Migration: オンライン RAID レベル変換)により、システムの稼働中にもアレイ構成の変更が行えます。

(3) RAID管理ツールについて

RAID 管理ツールを使用して、アレイコントローラおよびアレイ構成(ロジカルドライブおよび物理ドライブ)の監視・管理を行ってください。下記いずれかの RAID 管理ツールをお使いください。

- iRMC WebUI
 - サーバ本体に搭載された iRMC(リモートマネジメントコントローラ)が OOB(Out-of-Band) チャンネルよりアレイコントローラの制御および情報取得を行い、管理用端末の Web ブラウザ上で動作する iRMC WebUI の画面上にて管理作業を行います。
 - オペレーティングシステム種や ServerView Management ソフトウェアの有無に依存せずお使いになれます。
 - 本製品を搭載するサーバ種により、本機能を使用する要件が異なります。詳細は iRMC の仕様をご覧ください。
- HII Configuration Utility
 - サーバ本体の BIOS メニューより起動する、オフライン管理ツールです。オペレーティングシステムが動作していない状態にてアレイコントローラ、ロジカルドライブおよび物理ドライブの管理が可能です。

(4) RAID管理ツールによるイベントログ記録機能と通報機能

- iRMC は、アレイコントローラよりロジカルドライブおよび物理ドライブの状態(ステータス)の状態を取得し、その遷移を監視します。その結果物理ドライブの故障等の状態遷移を検出すると、iRMC は生成したイベントを SEL (System Event Log) に記録、SNMP Trap の発行、e メールによる

通報等の機能へ連携されます。

- ServerView Agentless Service を追加でインストールすることにより、アレイコントローラ自身が検出したイベントを取得します。検出したイベントは、OS イベントログへの記録が行われます。ServerView Agentless Service には、リモート通報機能は提供されません。OS 標準機能によるイベント監視・通報機能もしくは、iRMC による SEL イベントの監視・通報機能をお使いください。
- HII Configuration Utility にイベント監視・通報機能はありません。

(5) 仕様

項目	仕様
品名	デュアル M.2 コントローラカード (PDUAL CP300)
型名	PY-DMCP35 / PYBDMCP35 / PYBDMCP35L
コントローラ名称	PDUAL CP300
コントローラチップ	SAS3808
フォームファクタ	LP-MD2
ホストバスタイプ	x8 PCI Express 4.0
ストレージインターフェース	16GT/s NVMe, 6G/s SATA
デバイスポート数	2ポート (M.2 x2)
RAID キャッシュメモリ	なし
RAID キャッシュメモリ保護	なし
最大接続ストレージ数	2
最大ドライブグループ数	2
最大ロジカルドライブ数	32
RAID レベル	0 / 1
非アレイ接続	非サポート
RAID ソフトウェアオプション	なし
ホットスペアのサポート	なし
推奨媒体チェック機能	なし
管理ツール (iRMC WebUI)	OOB(out-of-band)監視 サポート
管理ツール(オンライン)	なし
管理ツール(オフライン)	HII Configuration Utility

(6) オプション関連

なし

(7) 外観

- デュアル M.2 コントローラカード (PDUAL CP300)

